

お米屋さん

松戸市立梨香台小学校 五年 落合 楓汰

ぼくは、食べるのが大好きです。特に大
好きな食べ物は、お米とお肉と一緒に食べる
ことです。なぜかというところ、幸せな気分にな
るからです。

いつものようにご飯を食べていると、ご飯
の味がいつもとちがうと感じました。ぼくは、
あれ？と思うながら、また一口ご飯を食べて
みると、せつ対にちがうことを確確信しました。

ぼくは、弟に聞きました。

「今日のご飯いつもとちがうよね？」
すると弟は、

「全然わからぬ」と
と相手にしてくれませぬ。

ぼくは、お母さんに聞いてみることにしまし
た。

「お母さん、今日のご飯いつもと違うよね？」
するとお母さんは、

「え！よくわかったね。すごいね。」

と言っ てくれました。そして、お米にはたく
さんのめいがらゆ産地があることを教えてく
れました。今回ぼくが食べたお米は、魚沼産
コシヒカリでした。お母さんは、

「他のお米より価かくが高いけど買っ ちやっ
た」

とうれしそうに話をしてくれました。それを
聞いて、もう一度食べてみると、見た目もツ
ヤがあるし、で飯だけ食べてもあまく感じま
した。その日から二週間くらいすぎたある日

の土曜日、お母さんが、

「お米を買うから一緒に行く？」

とさそっ てくれたので行くことにしました。
いつものスーパーかと思っ ていたら、お米屋
さんでした。ぼくは、ドキドキしながらお店
に入っ てみると色々なお米がたくさんありま
した。

「どれもおいしそう」

思わず言っ てしまった。お米屋さんのおじさ
んは色々とお米のことをお母さんにアドバイ

スおしていました。おじさんは、ぼくにも話
かけてくれて二つ教えてくれました。
一つ目は、

「ご飯は体をたくさん動かす時に大切な栄養
をもっていること」

二つ目は、

「太るからと言っ、てご飯を食べない人もいる
けど間違いだよ」

と言うことでした。ぼくは、

「ありがとうございます」

とお礼を言うとおじさんも、ニコニコしながら
う。

「ありがとうございます。また来てね。」
と言っ、てくれました。

ぼくは、いろんな地域のお米を食べ比べて
みようと思います。そして、お米ノートを作
り、おじいちゃんやおばあちゃんに教えてあ
げようかと思っています。すっ、と健康でいてほし
いから……